

対策一覧表  
(令和2年度要望箇所、未対策箇所)

種別凡例  
A:対策済 C:対策未定  
B:対策予定 D:再協議予定

令和3年2月時点

番号	小学校名	種別	要望・点検種別	箇所 番号	年度	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	道路管理者・学校関係者・警察等に対する要望事項	事業主体	対策結果	対策年度	効果検証、注意喚起の実施確認 (アンケート調査)	再対策要望
1	片山小	A	合同点検	9	H28	朝日が丘町・焼肉「七輪」東側小さな脇道	急なカーブになっているので、対向車からわかりやすいように、左側通行で気をつけている。	路側線の設置	吹田市道路管理者	外側線の設置は車道の幅員が狭いため、設置は難しい。既存のカーブミラーの角度の調整をする。	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
2		A	合同点検	1	H28 H30 R2	上山手町・モリス前及び裏交差点	スピードを出して走る自動車・自転車が多い。裏交差点は信号もなく歩道もないところもある。	歩道をつくってほしい。	吹田市道路管理者	歩道は民地の出入り箇所が多いため難しい。道路上に外側線を両側設置する	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
3		A	合同点検	2	R2	上山手町・長次郎とりでん	自動車の通行が多い。スピードを出して走る自転車が多い。	立て看板、歩道への注意喚起(児童への注意喚起)	吹田市道路管理者 警察	時期は未定だが、「交差点注意」2か所、「スピード落とせ」1か所、「止まれ」1か所の塗り直しをする	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
4		A	合同点検	3	H30 R2	上山手町・コスモ石油GS横坂道	車道と歩道の区別がない。	ガードレール等つけてほしい。	吹田市道路管理者	歩道は民地の出入り箇所が多いため難しい。道路上に外側線を片側新設、片側は既存の塗り直しをする	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
5		A	合同点検	4	R2	朝日が丘町・旭が丘保育園前の細い道	街路樹がはみ出していることが多い。細い道だが両方向から車が来る。	街路樹の剪定をしてほしい。	学校	民地の樹木であり、定期的には選定されている。学校側で児童に注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
6		A	合同点検	5	R2	片山町2丁目・アサヒビル空き瓶置場の歩道の角	見通しが悪い。	ミラーをつけてほしい。	学校	自転車のミラーは基本的には設置しておらず、最適な設置位置もないため設置は難しい。対策が難しいため学校側で児童に注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
7		A	合同点検	6	R2	佐井寺南が丘17歩道	歩行者・車・自転車が込み合い危険	立て看板、歩道への注意喚起(児童への注意喚起)	吹田市道路管理者 警察	「自転車歩行者とび出し注意」の注意喚起の看板を2か所設置する。時期は未定だが「止まれ」2か所の塗り直しをする。	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
8		C	合同点検	7	R2	山手町4-6ファミマ横道路	歩行者・車・自転車が込み合い危険	グリーンベルトをつけてほしい。	学校	学校、PTA及び自治会とでグリーンベルト設置に最適な箇所を検討してもらう。	未定	—	
9		B	合同点検	8	R2	上山手町14名神下横断歩道が薄くなっている。	横断歩道が薄くなり危険	横断歩道を塗りなおしてほしい。	警察	時期は未定だが横断歩道の塗り直しをする。	未定	—	
10	山田第二小	B	合同点検	10	R2	千里丘上19	4本の道路が変則的に交差し見通しが悪い。2本は坂道でスピードを上げて一旦停止せずに走行する車や自転車が多い。	ハンブ(減速帯)の設置	吹田市道路管理者	ハンブの設置は騒音振動の苦情が出るため、設置しない。交差点に新たにゼブラ帯と停止指導線を設置する。	未定	—	
11		A	合同点検	11	R2	千里丘下25	左右死角となる場所があり危険	ハンブ(減速帯)の設置	吹田市道路管理者	ハンブの設置は騒音振動の苦情が出るため、設置しない。既存のカーブミラーの角度調整、ターボリンの張替え、交差点マークの移設を行う。	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
12		B	合同点検	12	R2	千里丘下23	学校正門より続くグリーンロードの白線が消えかき、はみ出し歩行が多い	白線補修、ゾーン入口に最高速度30キロの規制標識	吹田市道路管理者	時期は未定だが塗り直しを実施する。	未定	—	
13		B	合同点検	13	R2	千里丘下22	グリーンロード・白線が消えかかっているところがある。はみ出し歩行が多い。	グリーンロード、白線の補修	吹田市道路管理者	時期は未定だが塗り直しを実施する。	未定	—	
14		A	合同点検	14	R2	千里丘上16	住宅地の中の道のため、一人歩きが危険	左右が確認できるミラー設置(子供の背の高さ位のものがあれば見やすい)	吹田市道路管理者	低い箇所にカーブミラーは通行に支障になるため設置できない。「通学児童多しスピードおとせ」の注意喚起の看板を2か所設置する。	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
15		A	合同点検	15	R2	千里丘下3	マンション前の細道、一人歩きは視界も悪く危険。	子供の背の高さでも確認できるカーブミラーの設置	吹田市道路管理者	細い道路であり自動車のスピードはでない箇所である。道路照明は設置されており、これ以上の対策は難しいため学校側で注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
16		A	合同点検	16	R2	千里丘中	道幅が狭く、死角になる道が多い	子供の背の高さでも確認できるカーブミラーの設置	学校	カーブミラーは民地で設置されている。道路照明について照度測定の結果、基準を満足しているため、道路照明の設置は難しい。学校側で児童に注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
17		A	合同点検	17	R2	千里丘上36ルネマンション前	大型トラックの出入りが多数あり警備員がいるが危険	工事が終わるまで警備員の見守りを徹底していただきたい。	吹田市道路管理者	開発事業者へ要望内容を伝えた。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
18		A	合同点検	18	R2	千里丘中52もくもく公園付近	人通りが少ない時間帯がある	パトロール強化	学校	防犯カメラが設置されており、これ以上の対策はできないため学校側で注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
19	山田第三小	A	合同点検	19	R2	山三幼稚園ローレルコート前の道路	横断するため待っていても、車両が止まらない。信号がない。	押しボタン信号を作って欲しい。	学校	交通量が少なく、十分渡れるため設置はできない。学校側で児童に注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
20		A	合同点検	20	R2	亥の子谷北公園前道路	車がスピードを出している。見通しが悪い。	スピード落とすことを促す表示にしてほしい。	学校	過去の要望で「とび出し注意」の路面標示を設置しており、これ以上の対策は難しい。学校側で児童に注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
21		A	合同点検	21	R2	郵政社宅跡地	跡地が広く、人気がなく草もうっそうとして危ない。何かあってもわからない。	金網など整備して入れないようにしてほしい。	学校	通学路ではないため点検対象外 学校側で児童に注意喚起してもらう。	令和2年度	—	
22		A	合同点検	22	R2	A5団地とルネ横歩道のT字交差点	児童が横断歩道がないのにわたる。	横断歩道を作って欲しい。	学校	通学児童が増え、通学路に指定されれば検討は可能だが、現状では設置できない。学校で児童に注意喚起してもらう。	—	注意喚起を実施したが、要望内容以外の対策で再協議を行いたい。	
23		D	合同点検	23	R2	山3公民館とグリーンハイツ間の通路	夕方暗くて危ない。	街灯をつけてほしい。	学校	私道のため設置はできない。学校で児童に注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
24		A	合同点検	24	R2	山三小北側横断歩道	横断歩道の塗装がはげている。	しっかりわかるように塗ってほしい。	警察	横断歩道の塗り直し	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
25		A	合同点検	25	R2	山田南29番付近の歩道	ダイワハウス住宅前の歩道と車道を区別するガードレールがほとんどない	ガードレールの設置を希望	学校	戸建てと接している部分であり、自動車の出入りがあるため、ガードレールの設置はできない。学校側で児童に注意喚起してもらう	令和2年度	注意喚起の実施済。	
26		A	合同点検	26	R2	山田南45番だいのき公園前の道路	公園側には歩道がなく、コーンを立てて車道と歩道を区切っている。しかし排水溝の上に鉄柵をしたところを歩くのでたいへん歩きづらい。	歩道の整備とガードレールの設置を希望	学校	ガードレール等を設置するには、車道の有効幅員が必要で、現地の道路では幅員が狭いため設置できない。学校側で児童に注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
27	B	合同点検	86	R2	山田南29番付近	横断歩道、ダイヤモンドが薄い	横断歩道、ダイヤモンドの塗り直し	警察	時期は未定だが塗り直しする	未定	—		
28	A	合同点検	87	R2	山田南29番付近	車道外側線、交差点マークが薄い	車道外側線、交差点マークの塗り直し	吹田市道路管理者	時期は未定だが塗り直しする	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。		

対策一覧表  
(令和2年度要望箇所、未対策箇所)

種別凡例  
A:対策済 C:対策未定  
B:対策予定 D:再協議予定

令和3年2月時点

番号	小学校名	種別	要望・点検種別	箇所図番号	年度	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	道路管理者・学校関係者・警察等に対しての要望事項	事業主体	対策結果	対策年度	効果検証、注意喚起の実施確認(アンケート調査)	再対策要望
29	東山田小	A	合同点検	27	R2	青葉丘南第2公園	急なカーブのため、見通しが悪い。	カーブミラーの設置希望	学校	近年、路面表示、ターボリン幕を設置しており、立て続けに対策を行っては、効果の検証もできない。また、カーブミラーを設置することで見通しが良くなり、逆にスピードを出すことも考えられる。現状の対策のまま、様子を見る。 学校側で児童に注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
30		A	合同点検	28	R2	青葉丘北キングマンション前 トンネル	道が狭く、見通しが悪い。	ガードレールやソフトボールの設置希望	学校	これまでも様々な検討がなされているはずであり、その結果が現状であると考え。ハードの整備は、様々な問題があり、対策を講じることは現状難しい。時間規制等の要望をできるだけ多くの利害関係者の連名で提出することを検討する。 学校側で児童に注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
31		A	合同点検	29	R2	青葉丘南8-1 青葉丘南第一公園から東山田地区公民館まで	道路沿いの池の前のフェンスが劣化	フェンスの修繕改修希望	学校	所有者は、宇野辺自治会であるため、本市では対策を行うことはできない。直接、学校等から依頼してもらう。	—	—	
32		A	合同点検	30	R2	新芦屋上32-1～メゾン千里丘2番街G棟	桜の木の太い枝が目前に折れて落ちてきた。幹の根元がひび割れている。	剪定を希望	学校	当該桜の木は、民地であるため、本市では対応できない。直接、学校等から依頼してもらう。	—	—	
33		A	合同点検	31	R2	青葉丘南15-1 千里丘中学校グランド沿い トラキ子看板前の歩道沿いの木	葉が茂り、見通しが悪いからなんとかしてほしいと、保護者から相談を受けた。	剪定を希望	吹田市道路管理者	剪定の実施	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
34		A	合同点検	32	R2	青葉丘南15-2 千里丘中学校前 青葉丘南第3公園歩道沿いの木	通行人の目の前で何度か枝が折れて落ちてきた。	剪定を希望	学校	当該樹木は、公園みどり室が行っている樹木健全度調査の対象樹木である。台風等自然災害により、折れる危険性はあるが、樹木医が概ね10年間隔で診断しており、これ以上のリスクヘッジは難しいことからある程度のリスクは許容していただきたい。折れ枝等を見かけた場合は、連絡いただくなど地域の方々も協力して樹木を見守っていただく	—	—	
35	A	合同点検	33	R2	東山田小学校グランドから流れるセントラルステージ千里前の歩道への雨水の排水	大雨が降った際、大量の雨水がすごい勢いで運動場から歩道へ落ちてくるため、近隣から苦情があった。	排水カバーのようなものがあると良い	学校	小学校からの排水であり、資産経営室等に学校から連絡する	—	—		
36	南山田小	B	合同点検	34	R2	山田市場15 山田中学校北門前	北門からしばらく、ガードレールがなくグリーンロードも細いため児童のすくわきを自動車などが通行しており大変危険である。特に雨の日は傘が車両に接触する恐れがある。	ガードレールの設置 通学路を示す標識の設置 徐行の標識設置	吹田市道路管理者	グリーンベルトの狭い箇所の地先へ道路形態を拡幅するように交渉する予定。交渉がうまく進めば、グリーンベルトの幅が広がる。	未定	—	
37		A	合同点検	35	R2	山田市場15 山田中学校北門前	飛び出し注意の道路標識が消えている。	塗り直しを早急にお願したい。	吹田市道路管理者	注意喚起の看板をつけかえる。	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
38		A	合同点検	36	R2	山田市場15 山田中学校北門前から東消防署前、エールグラン前までの道路	道路上の標識が消えている。	塗り直しを早急にお願したい。	吹田市道路管理者	「注意」の路面表示を塗り直す	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
39		A	合同点検	37	R2	長野東26 小学校裏門からの大きなカーブの坂道	坂道でスピードを出す、車両が多い上に見通しが悪く危険。	通学路注意の標識を早急に設置いただきたい。	吹田市道路管理者	「通学児童多しスピード落とせ」の注意喚起の看板を2か所設置する。	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
40		A	合同点検	38	R2	長野東1付近 三叉路	交通量が多いが歩道が狭く、対向の人や自転車とすれ違う際に、車道にはみ出たり、自転車や人とぶつかることがある。	歩道の拡張か通学路注意の標識灯の設置	吹田市道路管理者	車道の幅員が決まっており、歩行空間を広げる余裕がない。 「通学児童多しスピード落とせ」の注意喚起の看板を設置する。	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
41		A	合同点検	88	R2	小学校裏門	マンションから多くの児童が道路を横断する	横断歩道の設置	学校	通行者のたまり部分がなく、道路がカーブしており自動車から見通しが悪いため、設置は難しい。学校で注意喚起してもらう。 児童の通学状況を確認する。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
42	西山田小	C	合同点検 (点検時要望)	47	H28	山田西2丁目14番地先	歩道がなく危険。	路側帯設置及びカラー化。	学校	路側帯の設置は可能。学校側で地元自治会等と意見をまとめた上での要望書を提出してもらう。 R2年度要望書の提出がないため、要望取り下げの検討。	未定	—	
43		A	合同点検	39	R2	山田西2丁目5-1付近	敬愛幼稚園の塀が高いため、図書館方面から来る人や自転車が見えず、接触事故が起きている。	郵便局側のガードレールに大きなミラーを設置してほしい。	学校	前回の合同点検時に同様の要望があり、ターボリンを設置している。ミラーの設置は、ミラーに頼ることで逆に停止せず、突っ切る車や自転車が増えるため、設置しない方が良い。これ以上の対策は難しいため、学校側で注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
44		A	合同点検	40	R2	山田西2丁目16-5付近	ハイツオークラの側溝に沿って歩く児童が多く、危険である。	側溝に蓋を設置してほしい。	学校	現在設置している側溝蓋は、本市ではなくハイツオークラが設置している。蓋の設置は難しいため学校側で児童に注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
45		A	合同点検	41	R2	山田西2丁目16-5付近	急な坂道で、スピードを出す自転車が多い。	速度注意の看板等を設置してほしい。	吹田市道路管理者	ターボリン設置	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
46		B	合同点検	42	R2	山田西2丁目14付近(山田中墓地)	学童保育の児童や中学生が帰宅する時間帯が、暗くて危険である。	街灯を増やすか、もっと明るいものにしてほしい。	学校	照度測定の結果、基準を満足しているため、道路照明の設置は難しい。学校側で児童に注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の未実施。	
47		A	合同点検	43	R2	山田西2丁目14付近(高架下)	落書きが多く、汚い。	壁面の塗り直しをしてほしい。	吹田市道路管理者	壁面は、適宜塗り直しており、今回は塗り直しの必要はない	令和2年度	—	
48		A	合同点検	44	R2	山田西3丁目27-10付近 (こが内科胃腸科クリニック)	車が多く、交通事故多発地点である。	横断歩道を設置してほしい。	吹田市道路管理者	横断歩道の設置は、難しい。しかし、現在、カーブミラーをはじめ、数々の対策を行っている交差点である。路面標示の薄い所等は、手直しを行う。	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
49		A	合同点検	45	R2	山田西3丁目60-2付近	見通しが悪い。スピードを出す自転車が多い。	「通学路」などの路面表示が欲しい。	吹田市道路管理者	現在、路面標示を多く行っており、これ以上の新規設置は難しい。ただし、薄くなっている所があるため、塗り直しを行う。	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
50		A	合同点検	46	R2	山田西3-58付近	坂道で見通しが悪い、自転車がスピードを出している。	「通学路」などの路面表示が欲しい。	吹田市道路管理者	現場がクランクしており、見通しが悪い。細い道から自転車等が飛び出してくることもあるため、注意喚起の看板を設置する	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
51		北山田小	A	合同点検	48	R2	府道119号線・吹田市山田北・コーナン前	道路整備に伴い道路幅が広がり、交通量が増加しているように感じる。児童の登校時間と重なり信号のない道路の横断は危険である。	押しボタン式信号機設置	学校	路面標示等の一定の注意喚起を行っている。信号機の設置は、現状の交通量では難しいため学校側で注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。
52	A		合同点検	49	R2	府道119号線・吹田市山田北・ミニコープ前	5差路となっており児童にとっては信号変化がわかりにくく、信号待ちの際車道ぎりぎりまで出てしまう。	歩道部分に、信号待機線表示か待機ゾーン(色)の設置	学校	意図は理解できるが前例がないため、近々に実施することは難しい。現状、対策は難しいため、学校側で注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
53	A		合同点検	50	R2	小学校に向かう地下道につながる山田東4丁目十字路	信号機が無い上に両側歩道に電柱があり、車両運転者から横断待機する児童の姿がとらえにくい。また、児童からも電柱により車両の確認がしにくく危険である。	押しボタン式信号機設置	学校	路面標示等の一定の注意喚起を行っている。横断歩道の標識が見えにくいため、移設を検討している。信号機の設置は交通量が少ないため設置できない。学校側で注意喚起してもらう	令和2年度	注意喚起の実施済。	
54	B		事業予定	90	R2	山田西3丁目 旧大阪中央環状線	歩道が一部分暗い箇所がある	歩道照明の設置	大阪府道路管理者	歩道照明の設置	未定	—	

対策一覧表  
(令和2年度要望箇所、未対策箇所)

種別凡例  
A:対策済 C:対策未定  
B:対策予定 D:再協議予定

令和3年2月時点

番号	小学校名	種別	要望・点検種別	箇所 番号	年度	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	道路管理者・学校関係者・警察等に対する要望事項	事業主体	対策結果	対策年度	効果検証、注意喚起の実施確認 (アンケート調査)	再対策要望
55	千里丘北小	B	合同点検	51	R2	吹田市千里丘北1 ファミリーマート前横断歩道	信号のない横断歩道で、 子どもの飛び出しが多い。	信号の設置	警察	交通量が少ないため、信号機の設置はできない。横断歩道前のダイヤモンドが薄れているため、時期は未定だが塗り直す。	未定	—	
56		A	合同点検	52	R2		横断歩道付近のガードレールの 透過性が低く、見通しが悪い。	ガードレールの改修	学校	現在設置されている横断防止柵よりの透過性の高い柵がなく、これ以上の対策はできないため、学校側で注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
57		A	合同点検	53	R2		ミリカガーデンが新規分譲となり、 通学する児童が増加した。	通学路であることの路面標示	吹田市道路管理者	横断歩道の両手前に「通学児童多しスピード落とせ」の注意喚起の看板を設置する。	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
58	佐竹台小	B	合同点検 事業予定	54	H24 H28 R2	佐井寺4丁目45番から大阪教会までの道	歩道がなく、自動車等との接触事故のおそれがある。	歩道(グリーンロード)の設置	吹田市道路管理者	道路拡幅工事中(歩道道分離)	未定	—	
59		A	合同点検	55	R2	佐井寺4丁目22番前道路	通学時間帯の交通制限があるが、取り締まりがないため、交通量が多い	取り締まりの強化をお願いします。	警察	交番へ情報共有する。	令和2年度	—	
60		A	合同点検	56	R2	佐竹台2丁目(佐竹台小学校西側)道路	下り坂になっており、自転車等がスピードを上げて降りてくるため接触事故の恐れ	一時停止や飛び出しの注意標識	吹田市道路管理者	横断歩道があり、その手前「止まれ」は設置できない。注意喚起で「横断注意」「注意」の路面表示を設置する。	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
61		A	合同点検	89	R2	佐竹台2丁目5付近	道路を渡る児童が多い	横断歩道の設置	学校	新たに横断歩道の設置はできない。止まれが設置されているところがあるため、そこで道路を渡るように学校で指導してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
62	津雲台小	A	合同点検	57	R2	津雲台6丁目、学校正門前	歩道が盛り上がり危険	歩道の修繕	吹田市道路管理者	歩道修繕を実施	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
63		A	合同点検	58	R2	津雲台3丁目、津雲公園前歩道	歩道の点字タイルが盛り上がり危険	点字タイル修復	吹田市道路管理者	点字ブロックの修復	令和2年度	—	
64		A	合同点検	59	R2	津雲台5丁目のビーコック前ロータリー	スピードアップした車がきて危険	道路上だけでなく、上部の見えやすい所にも看板設置	学校	横断歩道が設置されており、それに付随する道路標示も行われている。歩行者がいる時に横断歩道で一時停止するのは当然であり、これ以上の規制を行うことは難しい。また、看板等を設置できる電柱等もない。学校側で注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
65		A	合同点検	59	R2	津雲台5丁目のビーコック前ロータリー	街路樹で規制標識が見えにくい	街路樹の剪定	吹田市道路管理者	規制標識が見えるように街路樹を剪定する。	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
66		A	合同点検	59	R2	津雲台5丁目のビーコック前ロータリー	U字側溝とグレーチングの破損	U字側溝とグレーチングの破損	吹田市道路管理者	U字側溝の整備の実施	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
67		A	合同点検	90	R2	津雲台7丁目1番付近の交差点	通学路であることを明示して欲しい 薄くなっている横断歩道等を塗り直して欲しい	通学路の明示 横断歩道、停止線等の塗り直し	警察 吹田市道路管理者	交差点に通学路等の明示はできない。また、児童も交差点を縦横無尽に横断するのではなく、通学の際に利用する横断歩道を利用者側で定めてもらえれば、注意喚起等の対策は可能。 横断歩道、停止線、中央線が薄くなっている箇所は塗り直す。	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
68	古江台小	A	合同点検	60	R2	千里中央公園横断道 古江台1丁目21・7付近のロータリー	横断歩道がなく、車両が速いスピードを出しているため、児童の登下校時に危険である。	スピードを落とすよう呼びかける看板の設置	学校	横断歩道は既存のものから距離が近いので設置は難しい。路面表示で「スピード落とせ」は設置されている。新たに看板を設置する場所もないためこれ以上の対策は難しい。学校側で注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
69		B	合同点検	61	R2	古江台1丁目25-5	横断歩道がなく、車両が速いスピードを出しているため、児童の登下校時に危険である。	スピードを落とすよう呼びかける看板の設置	警察	「とび出し注意」の路面表示は設置されており、新たに看板を設置する場所がないため、看板の設置は難しい。「止まれ」「30」が薄くなっているため、時期未定ですが塗り直します。	未定	—	
70		A	合同点検	62	R2	古江台1丁目10-14	直進する道路の道幅が広くなり往來も増えたにも関わらず横断歩道がなく、通行するのに危険。	横断歩道の設置	警察 吹田市道路管理者	交通量が少ないため、新たに横断歩道を設置することは難しい。「カーブ注意」2か所、カーブ誘導線を太く塗り直します。横断歩道は時期未定ですが、塗り直します。	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
71	藤白台小	B	事業予定	91	H28	吹田市藤白台4丁目	歩道が一部暗い箇所がある。	歩道照明設置	大阪府道路管理者	歩道照明設置	平成29年度～平成30年度	—	
72		A	合同点検	63	R2	藤白台1丁目 社会福祉法人愛さんさんはるる	道幅が狭く、自動車の往來が非常に多い。	グリーンベルトの設置	警察 吹田市道路管理者	グリーンベルトの設置要望書を提出してもらい設置する。止まれについて、時期は未定だが塗り直す。	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
73		A	合同点検	64	R2	藤白台2丁目 藤白台プラザロータリー	樹木が多く、ロータリーの構造上車両の進行方向がわかりにくい。	一旦停止線の設置	学校	停止線はロータリー側には設置しない決まりとなっているため設置できない。 学校側で児童に注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
74		A	合同点検	65	R2	上山田町 北千里アーバンライフ横	アーバンライフから北上する歩道が狭く、児童の通行が危険。	グリーンベルトの設置	大阪府道路管理者	歩道のある道路ではグリーンベルトは設置しない。自転車は車道へ誘導するように矢羽を設置する計画である。歩道が狭くなる箇所に注意喚起のラバーボールを数本設置するよう検討します。 検討の結果、注意喚起のステッカーを路面に設置する	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
75	青山台小	A	合同点検	66	R2	青山台3丁目2番地の「くちなし公園」南側の1丁目渡る横断歩道	カーブの下り坂の途中に横断歩道があるので、スピードを出して通る車が多い。	信号設置が一番望ましいが、少なくとも「通学路あり」や「スピード落とせ」などの道路標示が必要。もしくは、今ある道路標示が消えているので、補修を。	吹田市道路管理者	横断歩道の設置を。	令和2年度	安全性が向上したと評価できる。	
76		A	合同点検	67	R2	青山台2丁目B9棟前から青山台3丁目26番地にわたる辺り。	スピードを出して通る車が多いのに、横断歩道もない。	横断歩道の設置を。	学校	近くに信号が設置されている交差点があるため、設置はできない。学校で注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
77		B	合同点検	68	R2	青山幼稚園と青山台運動広場の間の交差点	横断歩道等が消えている。	補修を。	警察	東西の横断歩道塗り直し。 交差点内、誘導に係る路面標示の塗り直しは、今後検討	未定	—	
78		A	合同点検	69	R2	青山台3丁目26番地西側の南へ下る道。	「止まれ」が消えている。	補修を。	学校	民地の停止線であり、規制ではないため「とまれ」は書けない。学校で注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
79		B	合同点検	70	R2	青山台3丁目28番地西側の南へ下る道。	「止まれ」が消えている。	補修を。	警察	時期は未定だが、「とまれ」の路面標示を塗り直す。	未定	—	
80		A	合同点検	71	R2	青山台3丁目36番地南側の東へ下る道。	「止まれ」が消えている。	補修を。	警察	塗り直しを必要とするほど消えていないため、塗り直しは行わない。	令和2年度	—	
81		B	合同点検	72	R2	青山台3丁目36番地の東側辺り。	横断歩道が消えている。また、「横断歩道あり」の道路標示も消えている。	補修を。	警察	時期は未定だが、「とまれ」の路面標示を塗り直す。	未定	—	
82		B	合同点検	73	R2	青山台2丁目7番地の「ローレルコートアトレ」西側辺り。	道路標示がごとく消えている。	補修を。	警察 吹田市道路管理者	横断歩道とダイヤモンドを塗り直す。 「とまれ」は塗り直すほどではないため、次回検討 メインの道路を中心に塗り直すので、枝については今後検討	未定	—	

**対策一覧表**  
(令和2年度要望箇所、未対策箇所)

**種別凡例**  
 A: 対策済                      C: 対策未定  
 B: 対策予定                  D: 再協議予定

令和3年2月時点

番号	小学校名	種別	要望・点検種別	箇所 番号	年度	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	道路管理者・学校関係者・警察等に対する要望事項	事業主体	対策結果	対策年度	効果検証、注意喚起の実施確認 (アンケート調査)	再対策要望
83	桃山台小	A	合同点検	74	R2	千里山西6丁目から桃山台3丁目に抜ける遊歩道	灯りがなく、夜間や夕方では、犯罪が起きても見えにくい。雑草が生い茂り、視界が悪く、夕方以降の通行が防犯上危険。また、自転車との接触の危険	定期的な剪定作業 照明や防犯カメラの設置 衝突防止のための注意喚起標識設置	吹田市道路管理者	定期的な剪定を行う。	令和2年度	—	
84		A	合同点検	75	R2	春日大地・桃山公園(桃山台駅隣接)	周囲から見えにくく、連れ込まれやすい場所がある。	街灯の照度を高める。注意喚起の放送を定期的に流す。	学校	街灯は、規定する設置しているため、追加等できない。放送等の実施も難しい。学校側で注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
85		A	合同点検	76	R2	府営住宅(千里桃山台団地)A1・各B棟・C1・各D棟	周囲から見えにくく、連れ込まれやすい場所がある。	街灯の照度を高める。注意喚起の放送を定期的に流す。	学校	現状、一定の基準を満たしているため、対応は難しい。学校側で注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
86		A	合同点検	77	R2	北大阪急行桃山台駅前東第1自転車駐車場	出会い頭の衝突の危険	ミラーまたは点滅ランプ、出庫音等降りて通行の注意喚起	吹田市道路管理者	今年度に左側通行徹底のため、中央にバリケードを設置したところなので、経過観察する。	令和2年度	—	
87		B	合同点検	78	R2	バスターミナルから駅に降りる階段など	急勾配で雨天時滑りやすい。	滑り止め対策(手すりは設置済み)	学校	滑り止めの対策を実施しており、これ以上の対策は難しいため、学校で注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の未実施。	
88		B	合同点検	79	H30 R2	桃山台2丁目 ロジュマン・アンビエラ前	カーブになっており、見通しが悪い。対向車線へのはみ出し、巻き込みによる事故の危険。	徐行、減速運転区間になるような注意喚起表示	学校	路面標示等の注意喚起がなされているため、今以上の対策は難しい。学校で注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の未実施。	
89		A	合同点検	80	H30 R2	グランファースト3号棟横 駐車場入口	坂道を下る人・自転車と出入庫する車との接触の危険	出入庫時の警告音等	学校	対策が難しいため、学校で注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
90		A	合同点検	81	R2	千里山竹園2丁目24裏道	カーブになっており、見通しが悪い。自転車との接触事故の危険(夜間)	照明の設置	学校	照度測定の結果、基準を満足しているため、道路照明の設置は難しい。学校側で児童に注意喚起してもらう。	令和2年度	注意喚起の実施済。	
91		A	合同点検	82	R2	にれのき公園	T字路にミラーがなく、見通しが悪い。自転車との接触事故の危険(夜間)	ミラーや照明の設置	吹田市道路管理者	見通しを良くするため、低木の伐採を実施	令和2年度	—	
92		千里たけみ小	B	合同点検	83	R2	竹見台2, 3, 4丁目の合流点	次々と車が三方向からかなりのスピードで突っ込んでくる。登校時には、安全確保のために3名以上の見守りに対応している。250人ほどの児童が横断歩道を渡るが、見守りなしでは大変危険である。	信号をつけてほしい	警察	大阪府警は、信号機を減らす方針であり、交通量の多くない本交差点において、新規設置は難しい。消えかけている横断歩道の塗り直しは行う予定。	未定	—
93	B		合同点検	84	R2	竹見台マーケット前	細い道だが交通量が多い。死角になる部分が多く大変危険。地域からも危険であると訴えがある。	看板設置などが必要	吹田市道路管理者	見通しが著しく悪いわけではないため、これ以上の規制等は難しい。路面の注意表示の消えかけている所は、塗り直しを行う。	未定	—	
94	A		合同点検	85	R2	竹見台二丁目の許可車以外侵入禁止	どの道も交通量が多いが、無許可の車が規制されていない。	住民以外、侵入禁止区域であるため、交通規制の強化を希望。竹見台2, 3, 4丁目の合流点の安全確保につながる。	警察	規制の是非について、地域住民の中で分かれているため、警察としても対応に苦慮している。地域の意見がまとまらない中で、規制の強化は難しい。スピードを出している車等への注意喚起を行うため、交番に巡回を依頼する。	令和2年度	—	